

次号予告

特集 ロジスティック・システムの新潮流

物品の追跡管理と ITS (Intelligent Transport Systems)	川嶋宏尚 (慶應義塾大学)
情報通信技術を活用した輸送の共同化	根本敏則, 味水佑毅 (一橋大学)
ロジスティクス・パフォーマンス指標	吉本隆一 (日本システム開発研究所)
ロジスティクス・システムの変化と最適化のための新たな課題	苦瀬博仁 (東京商船大学)
グローバル物流の新動向	谷本伸一 (パナソニックコミュニケーションズ)

編集後記

○この編集後記を書いているのは3月の中旬です。この時期、私は毎年の恒例行事「杉花粉アレルギー」に苦しんでいます。私が生まれ育ったのが花粉の故郷、多摩西部であることが関係あるのか、ずいぶん早いうちから花粉症の症状は出て、以来かれこれ人生の3分の2ほどの間毎年この時期の数ヶ月間は花粉アレルギーでとてもつらい日々を過ごしています。冬が終わってぽかぽか陽気になり本来は楽しくなる季節なのですが、どこか恨めしく感じてしまうこともしばしばです。今や日本国民の10%、およそ1200万人が花粉症に苦しんでいると言われ、またその数は年々増加しているのだそうです。発症した花粉症が後に完治する確率は今のところ数%だそうで、一度始まると一生付き合う覚悟が必要です。

○さて、都市部に住む人に特に花粉症が多いのは、排

気ガスに含まれる煤塵がアレルギー反応を促進しているからと言われてます。もちろん戦後の杉を大量に植林したことも原因でしょうが、こういった都市生活が原因で花粉症が誘発されるということで一種の都市病と言えるかも知れません。技術革新や近代化は人間の生活をより便利に、また快適にしてきました。「すべてを捨てて自然に還れ」と言われても、それはいまさら不可能でしょう。また、これまでに脈々と培われてきた人間の叡智や技術は、我々と我々子孫がさらに追い求めていかななくてはならないものでしょう。しかし一方で行き過ぎたヒトの行動が自然環境のバランスを崩してしまい、そのしっぺ返し的一端がこうした形でヒト自身に与えられているのかも知れません。最近ではヒトだけでなくサルも花粉症に苦しんでいるそうです。山を追われ花粉症にはなり…サルにとってはいい迷惑かもしれませんね。(生田目 崇)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 池上敦子(成蹊大学), 大澤義明(筑波大学), 大屋隆生(財団法人電力中央研究所), 小沢利久(駒澤大学), 杉野隆(国土館大学), 高橋一喜(東京ガス(株)), 中川慶一郎(株)NTTデータ), 中川義之(キヤノンシステムソリューションズ(株)), 生田目崇(専修大学), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(東芝ITソリューション(株)), 平山克己(北九州市立大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 矢田 健(日本電信電話(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 15 年 5 月号 第 48 卷 第 5 号 通巻 509 号

代表者 小笠原 暁

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

○本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税含)

○本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ